

令和4年度東三河広域連合介護保険事業運営委員会(第1回)

日 時	令和4年6月16日(木)13:30～15:00
場 所	豊橋市職員会館 2階 201会議室
出席者	委員 14名、事務局 6名、傍聴 0名、その他 0名

- | |
|---|
| <p>1 議題
 (1)令和4年度介護保険事業運営委員会の開催予定について
 (2)第9期介護保険事業計画の策定に係る各種調査の実施について</p> <p>2 その他</p> |
|---|

1 議題

(1)について事務局から説明

【質疑応答】

なし

(2)について事務局から説明

【質疑応答】

- 委員 資料4-1 問12. 13について
自分が答えようと思って考えた時に、文章が長いと感じた。読み込むのが大変。
12であれば「趣味や私生活で楽しんでいることはなんですか」、13であれば「健康の維持のため続けていることはなんですか」などの表現に変えてはどうか。
- 委員 資料4-1 問12. 13について
一般高齢者に聞く質問なので「今の生活に満足しているか」といった質問形式など、高齢者自身がどういう風に生活の見直しをされているか、生活の質を良くしたいと思っているかの意向が読み取れるとよい。
あわせて、「地域包括支援センターを知っていますか」等の、相談窓口を知らない方への普及の仕方の見直しができる質問があったほうが良い。
- 事務局 それは、問を追加するということか。聞き方を変えるということか。
- 委員 質問している相手がどれくらいの一般高齢者なのかにもよる。
ご自身で予防のためにやってみえるならいい。それよりもうちょっと困っている方、介護をまだ受けていないけども…、という方のためにもうひとつあっても良いかもしれない。
- 委員 資料4-1 P10以降「たすけあい」の項目
今後一人暮らし世帯が増えていくなかで、高齢者の想いとしては「家族に頼らずにやっていきたい」というのがアンケート調査でもあると思うが、その中で、誰にも頼らずに生活していくことは無理・誰かを頼らないといけないというところで、誰を頼りにしていくのか？というところが知れると良い。
今後の支援策の検討にも使えて良いと思っていたが、提案ではこの項目全てがナシになっている。ここはあっても良いのではないか。
- 事務局 そういった点で見えていなかった。検討させていただく。
- 委員 資料4-1 免許の自主返納について
社会的に動きは進んでいるが、サポートする制度が整っていない。どんなサービスがあれば返納できる？などが分かると今後の支援の検討に良いと思う。

- 事務局 第8期で免許の返納については聞いたが、施策に反映できなかったため、第9期では削除する方向で提案させていただいている。しかし、構成市町村からも入れてはどうかという意見もでている。移動支援施策の検討もできる可能性があるので、再度検討させていただく。
- 委員 資料4-1、2 問8
コロナが大変な時に、要介護・要支援の方も大変な思いをされているのを見ている。
そういう時の最中の質問などが別でもあると良いが、そういう時の質問はこの調査に限らず、他の場面でも、なにか調査結果の控えがあるか。

コロナに関連した介護者の方の大変なところを聞く質問がどこかにあると良い。
- 委員 資料4-2 問14
自宅か自宅以外かとなっているが、国の統計などでは、自宅・病院・施設がある。統計と比較することを考えれば、合わせたほうが良い。
- 委員 関連して、「最期をどこで迎えるか」という質問があるならば、今どういう家に住んでいるかということにも、項目では削除されている設問だが、我々は関心がある。持ち家なのか、賃貸なのか。賃貸の方がサ高住などに移っていただきやすい。持ち家ならばせつかつくなら家にいたい、でも家で介護をしてくれる人がいない…、という方もある。

また、「どこで介護を受けたいですか」として、「病院で介護を受ける」というのはない。一般の人はそういう印象を持つ・そういう希望をされるが、医療行為があればいいが介護だけで病院が受けることはない。「病院」と「介護施設」は分けてほしい。
- 委員 資料4-1 P7 問17(6)
「どんな手助けや活動をしたいとは思わない」日本語がおかしい。

資料4-2 P3 問23(7)
異動 → 移動の間違い
- 事務局 ご指摘ありがとうございます。修正します。
- 委員 資料4-3 P4
問14で勤続年数、問15で勤務先を聞いているが、ここばかり聞かれるとなんの意味があるんだろう？と「？」となった。
現場の感覚としては、ぜひ、どのルートから来たかを聞いてほしい。人材確保の面で役に立つ。学校から？ハローワークから？有料の業者からの紹介なのか？といった「どこからこの施設に来たか」というルートを聞いてほしい。

資料4-3、4-4
自由記載欄を無くすという説明だったが、ぜひ残してほしい。こういった似たような調査は日々たくさん事業所にやってくる。それを「回答しよう」と思った時、動機のひとつに、保険者である広域連合に意見を通すことができる、ということが回答のモチベーションにつながる。通る通らないはあると思うが、伝える機会としての機能としてぜひ残してほしい。

同様に、回収率について、一般向けは低くてもまあそれくらいかなという印象だが、事業者向けは、郵送したよ、だけじゃなく、ぜひ保険者からのもうワンアクションがほしい。
- 委員 資料4-1
一般高齢者への調査は無作為ということだが、65歳以上から抽出されると、中山間ではまだ働いている方も多い。80歳くらいまで皆さん働いている。
設問に「今働いていますか？」という質問を追加したらどうか。

委員 資料5の意見聴取票だが、今日の会議以降にFAXなどでも追って提出は可能か。
1週間後くらいまでなら受け付けてもらえるか。

事務局 来週より早々に業者と調査票作成の打ち合わせに入るため、今週中までにいただければ受付可能。

委員 では、委員の皆さまは他にご意見があれば、FAXで提出してください。

【以上】